小中接続単元　Hello! Junior High School Life　第12時（全12時）

■目　　標　・英語で自己紹介をする。

■評価規準　・英語で自己紹介をすることができる。

■準　　備　・ワークシート，We Can!2

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 時間 | 言語活動等（生徒） | 指導・援助（教師）　◎評価<方法> |
| ２分 | **○挨拶をする。** | ・全体に挨拶し，個別に数名の生徒と英語でやり取りをする。  ・本時の目標と流れを生徒と確認する。  T: Today, we have a special guest, Mary! Big hands!（拍手を促す） |
| ８分 | **○ALTについて知る。**  ・ALTの自己紹介を聞き，ALTについて知る。  ・もっと知りたいことについて，質問をする。 | ・ALTの自己紹介を聞かせる。ALTの自己紹介の後，わかった内容（聞き取れた内容）を確認する。  T: What do you know about Mary?  S: アメリカ出身！  T: Yes. She is from America.　Repeat after me.  S: She is from America.  T: Good. Anything else?  ・ALTについて，聞きたいことがあれば，質問させる。  T: Do you have any questions to Mary? Anyone? Let me see, (ALTの方を向いて) can you speak Japanese?  ALT: No, I can’t. I can speak only English.  T: I see. （生徒の方を向いて，質問を促す）Anyone?  S1: Do you like *natto*?  ALT: No, I don’t. It’s not delicious. Do you like *natto*?  S1: Yes, I do. It’s delicious.  ・ALTに興味を持つように促す。前時までの授業で，友達にインタビューをしたときに使用した疑問文を思い出させる。 |
| ８分 | **○自己紹介の練習をする。**  ・どんな風に自己紹介をするとよいか，考える。 | ・グループになり，各自で自己紹介の練習をさせる。わからない発音はお互いに尋ね合わせたり，教師に質問させたりする。  ・自己紹介の悪い例を示し，どんなことに気をつけるとよいか，確認する。  （悪い例）  ・原稿を棒読みする。  ・相手の方を見ない。下を向いたまま。  ・声が小さい。  ・相手の理解を確認せず，一方的に話す。  T: 今の自己紹介は，よかったかな。どうだった？  Ss: 相手を見ていなかったからよくない。  ・自己紹介をするときには，相手を意識することが大切であることに気づかせる。 |
| 30分 | **○ALTに自己紹介をする。**  ・ALTに対して英語で自己紹介をする。  Hi, I am Yamada Taro.  I like *takoyaki*. I sometimes make it.　I can play soccer. I practice it hard.  I want to be a soccer player.  Do you like soccer, too? Nice to meet you.  ・ALTからの質問に答える。 | ・準備と練習をしてきた自己紹介をさせる。  ・ALTには，それぞれの生徒の自己紹介のあとに，英語で質問をするように打ち合わせをしておく。  ・自分が自己紹介をしないときは，友達がどんなことを話しているか，しっかりと聞くように指導する。  ※学級全体の前でALTに対してひとりずつ自己紹介をさせてもよいし，各グループにALTが入り，グループ内でひとりずつ自己紹介させてもよい。  ※ALT相手と限定せず，状況に応じて，自己紹介をする相手は他教科の教員や先輩，他のグループのメンバーなどと柔軟に変更してもよい。  ◎自己紹介をしている。＜行動観察＞ |
| ２分 | **○振り返りをする。**  ・ALTのコメントを聞く。  ・本時の活動を振り返り，振り返りを記入させる。  **○挨拶をする。** | ・ALTに生徒の活動を賞賛するスピーチをさせる。  ・本時のねらいに照らして，生徒を称賛する。  ・挨拶をする。 |

**【第１２時】自己紹介文を書こう！**

1st Class 　Name